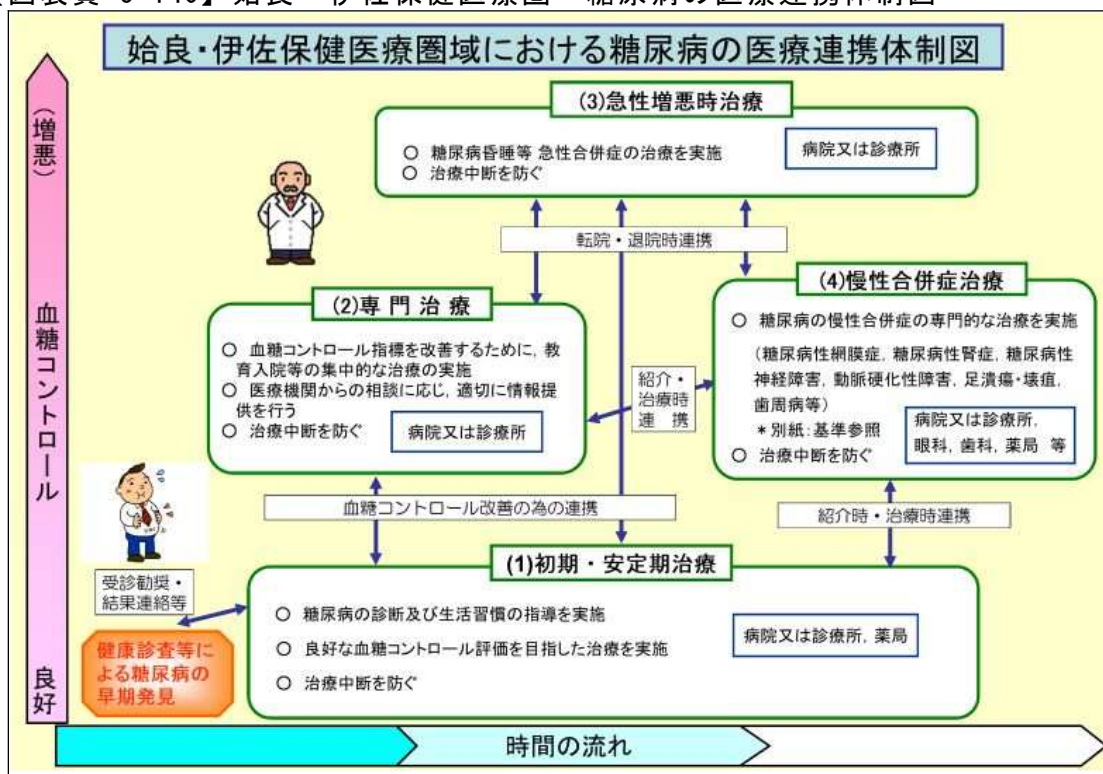


【図表資-5-140】始良・伊佐保健医療圏 糖尿病の医療連携体制図



[始良・伊佐地域振興局作成]

【図表資-5-141】始良・伊佐保健医療圏 糖尿病の医療機能基準

	初期・安定期治療	専門治療	急性増悪時治療	慢性合併症治療
機能	合併症の発症を予防するための初期・安定期治療を行う機能	血糖コントロール不可例の治療を行う機能	急性合併症の治療を行う機能	糖尿病の慢性合併症の治療を行う機能
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病の診断及び生活習慣の指導を実施すること</li> <li>・良好な血糖コントロール評価を目指した治療を実施すること</li> <li>・治療中断を防ぐこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血糖コントロール指標を改善するために、教育入院等の集中的な治療を実施すること</li> <li>・医療機関からの相談に応じ、適切に情報提供を行うこと</li> <li>・治療中断を防ぐこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病昏睡等急性合併症の治療を実施すること</li> <li>・治療中断を防ぐこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病の慢性合併症の専門的な治療を実施すること</li> <li>・治療中断を防ぐこと</li> </ul>
医療機関に求められる事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病診療ガイドラインに則した診療を行っていること</li> <li>・糖尿病の診断及び生活指導が可能であること</li> <li>・75g OGTT、ヘモグロビンA1c等糖尿病の評価に必要な検査が実施可能であること</li> <li>・薬物療法や食事療法(摂取エネルギー量等の提示)による血糖コントロールが可能であること</li> <li>・低血糖時及びシックデイの対応が可能であること</li> <li>・専門治療を行う医療機関及び急性・慢性合併症治療を行う医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携が可能であること</li> <li>・歯科との連携が可能であること</li> <li>・市町等との連携が可能であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病診療ガイドラインに則した診療を行っていること</li> <li>・各専門職種チームによる、食事療法、運動療法、薬物療法等を組み合わせた教育入院等の集中的な治療が実施可能であること</li> <li>・糖尿病の病態評価が可能であること(Ⅰ型・Ⅱ型・二次性糖尿病の鑑別、グルカゴン負荷試験等インスリン分泌能・インスリン抗体評価等)</li> <li>・インスリン療法の導入が可能であること産婦人科と連携して糖尿病患者の妊娠に対応可能であること</li> <li>・糖尿病の予防治療を行う医療機関及び急性・慢性合併症の治療を行う医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携が可能であること</li> <li>・歯科との連携が可能であること</li> <li>・市町等との連携が可能であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病診療ガイドラインに則した診療を行っていること</li> <li>・糖尿病昏睡等急性合併症の治療が24時間実施可能であること</li> <li>・糖尿病患者に合併した急性感染症の治療が可能であること</li> <li>・糖尿病の予防治療を行う医療機関、教育治療を行う医療機関及び慢性合併症の治療を行う医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携が可能であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病の慢性合併症について、それぞれ専門的な検査・治療が実施可能であること (※単一医療機関で、下記①～⑤すべての合併症治療が可能である必要はない。)</li> <li>① 糖尿病性網膜症 視力、眼底検査、眼底灯検査、光干渉計検査、蛍光眼底造影検査、視野検査、光凝固療法、硝子体手術、網膜剥離の手術等</li> <li>② 糖尿病性腎症 尿中アルブミン排泄量(早朝尿、随時尿、24時間尿を尿クレアチニン値で補正)、蛋白(定量)、クレアチニン、尿素窒素、クレアチニンクリアランス、シスタチンC、血液透析等</li> <li>③ 糖尿病性神経障害 アキレス腱検査、振動覚検査、触覚検査(モノフィラメント等)、末梢神経伝導速度、心電図R-R間隔変動、起立時血圧変動等</li> <li>④ 動脈硬化性疾患 a) 冠動脈硬化症: 心電図、心エコー、MDCT、タリウム心筋シンチグラフィ、冠脈造影等 b) 脳血管疾患: 頸動脈超音波、頸動脈エコー、頭部MRI・MRA、頭部CT、脳血流シンチグラフィ等 c) 下肢閉塞性動脈硬化症: 足関節血圧/上腕血圧(ABI)、脈波伝播速度(IPWV)、下肢動脈エコー、MRA、下肢動脈造影検査、皮膚灌流圧(ISPP)</li> <li>⑤ 足潰瘍・壊疽 下肢閉塞性動脈硬化症の検査、神経障害の検査、感染部細菌培養、フットケア等</li> <li>・糖尿病の予防治療を行う医療機関、教育治療を行う医療機関及び急性合併症の治療を行う医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携が可能であること</li> <li>・市町等との連携が可能であること</li> <li>・歯科との連携が可能であること</li> </ul>

[始良・伊佐地域振興局作成]